

令和元年度第4回中仙地域協議会会議録

令和元年12月13日

中仙地域協議会

令和元年度第4回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について	3
■その他	5
(1) 支所各課所管の事務事業等について	5
(2) 中仙地域協議会第5期委員の選任方法について	6
(3) その他	8
■閉会	8
■署名	8

■日 時：令和元年12月13日（金曜日）午後2時

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：16名

秋山吉雄、伊藤 悟、遠藤まき、熊谷壽男、熊谷 亮
佐々木 堅一、佐々木 登代子、高橋 泉、高橋 強、高橋朝夫
高橋 トモ子、田口 馨、富岡喜榮、小松京子、玉井勝壽
三浦和則、

■欠席委員：1名

伝農 百合子

■出席職員：7名

今 和則（中仙支所長兼地域活性化推進室長）	藤澤 真智子（市民サービス課長）
大阪 文博（農林建設課長）	高橋 千秋（中仙公民館長）
藤原 喜文（農林建設課参事）	進藤 哲規（地域活性化推進室副主幹）
長谷川祐城（地域活性化推進室主席主査）	

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
(1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について
- 6 その他
(1) 支所各課所管の事務事業等について
(2) 中仙地域協議会第5期委員の選任方法について
(3) その他
- 7 閉 会

(午後 2 時 0 0 分 開会)

○事務局（地域活性化推進室） 開会を宣言

○玉井勝壽中仙地域協議会長（以下「会長」と表記）

みなさまご苦勞様です。先日は自治会連合会との合同研修会で玉川ダムを視察してきました。通常では見ることが出来ない場所も見学させていただき、非常に勉強になりました。

本日は令和元年最後の協議会ということで、多くのみなさんにご出席いただきました。ありがとうございます。本日も忌憚のないご意見を期待しております。よろしく願いいたします。

○今支所長（以下「支所長」と表記）

本日は、年末の大変お忙しい中、「第 4 回中仙地域協議会」にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

委員の皆様には、日頃から、市民と行政との協働によるまちづくりを推進する中心的役割として、地域課題の解決に向けた地域枠予算の活用をはじめ、各種計画や施策への提言など、特段のご理解とご協力をいただいております。改めて厚く御礼を申し上げます。

今年は暖冬といわれておりましたが、昨年より、10 日早く 11 月 20 日に積雪を観測し、今月に入ってから 4 日から 6 日にかけてのドカ雪により、累加降雪量は 69cm となり、平年値を既に超えております。

市では、冬期間の円滑な道路交通の確保に向けて 11 月 1 日から除雪体制を整え、安全確認に配慮しながら除雪作業に努めております。市民の皆さんには、道路除雪で発生する間口への置き雪の処理をお願いしておりますが、今年も引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

会議に先立ちまして、中仙支所関係の動向について報告させていただきます。

去る 11 月 16 日(土)～17 日(日)に、神奈川県座間市におきまして、旧中仙町との友好都市である座間市と、友好都市交流事業が行われました。平成 27 年 3 月に友好交流都市協定を締結した座間市とは、これまで、さまざまな交流事業を実施しておりますが、今年度は、選抜少年野球チームが交流する「青少年交流事業」と、自主防災組織が交流する「市民団体交流事業」が実施されました。また、毎年、参加している座間市民ふるさとまつりにおきましては、交流人口の増加と観光・物産の振興を図るために、観光スポット情報の発信などの PR 活動と、本市の特産品などの紹介や販売をしております。特産品の販売は好評で、午前中で完売となっております。以上、支所関係の動向につきまして報告させていただきます。

さて、本日、予定されている案件は、「令和元年度地域枠予算執行予定事業」2 件についてご審議いただくほか、支所各課所管の事務事業と、中仙地域協議会第 5 期委員の選任方法につきまして、協議させていただきます。

この委員選任に関しまして、このたび、現状の課題に対応するため、地域協議会活動の内容について、全市統一した方針として見直しを図ったところであります。見直しの詳細は、後ほど、担当より説明がありますが、現在の地域協議会では、地域枠予算の審議に多くの時間が割かれており、これが委員の皆様のご負担となっておりました。

今回の見直しでは、これまでご負担となっていた、地域枠予算の審議を廃止し、今後は、地域における課題の解決や協働のまちづくりを実現するための協議を推進し、市民の皆様のご意見を市政に伝える役割を果たすための活動を実施していただくとするものであります。この見直しにつきまして、委員皆様の特段のご理解とご協力をよろしく願います。

結びになりますが、本日の地域協議会が、地域の課題の解決や協働のまちづくりを実現するため、有意義な実りある機会となりますことをご期待申し上げまして、一言ご挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○会長 それでは次第4の「会議録署名委員の指名」をいたします。中仙地域協議会運営規定第7条第2項により、議長が指名することとなっております。

今回は高橋トモ子委員、小松京子委員にお願いいたします。

次に、次第5「協議」になります。はじめに「(1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について」を議題とします。担当課長より説明をお願いします。

○藤澤市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明。

□実施類型 市民協働型

1. 中仙地域桜観光リーフレット作成事業

申請団体 なかせん桜まつり実行委員会（市民サービス課）

事業目的 大仙市の一大桜スポットとなっている中仙地域の桜を広く市内外にPRするため、桜のシーズンに合わせ道の駅なかせんや斉内川河川敷、八乙女公園を中心とした中仙地域の春の観光PRを目的とする。

「なかせん千本桜プロジェクト」事業の一環として実施。

事業概要 中仙地域桜観光リーフレット作成 1,000部

・内容 リーフレットのデザイン修正を含めた印刷製本

・納期 令和2年3月中旬まで

事業費 135,300円（印刷製本費）

□実施類型 市民主導型

1. 「芸文中仙」編集制作事業費補助金

申請団体 大仙市芸術文化協会中仙支部

事業目的 大仙市芸術文化協会中仙支部は、中仙地域における芸術文化団体の自主的な活動の強化促進を図るため、様々な活動を実施している。

中仙地域の芸術文化活動に対する興味・関心を高め、より充実した芸術文化の振興・発展に寄与することを目的に、機関紙「芸文中仙」発行に係る経費の一部を補助する。

事業概要 大仙市芸術文化協会中仙支部に加盟する団体の1年間の活動報告及び会員の作成した作品等を掲載した「芸文中仙49号」の編集・制作を行う。

○事業期間 令和元年12月上旬～3月下旬

○発行部数 170部

申請額 122,000円(印刷製本費)

○会長 ただいま「(1)令和元年度地域予算執行予定事業について」説明がありました。委員の皆さんの質問をお受けしたいと思います。はじめに中仙地域桜観光リーフレット作成事業からお願いします。

○高橋トモ子委員 質問ではありませんが、この冊子は地域外からこられた方にお土産として渡すと関心をもたれました。大変良いことだなと思います。

○高橋朝夫委員 前回1,000部作成して、今回も1,000部とのことですが、年間を通してどのくらい配布されるのでしょうか。

○市民サービス課長 配布はやはり春が多く、道の駅を中心にたくさんの方に配布させていただきました。今年の春にはじめて作成しましたが、作成した1,000部はすべて配布されています。

○高橋朝夫委員 そのくらい需要があるのであれば、1,000部とは言わずに例えば1,500部とか、途中でなくならないような数量を作成してはどうかと思います。

○市民サービス課長 検討させていただきます。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

それでは市民協働型「中仙地域桜観光リーフレット作成事業」について、承認してよろ

しいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に市民主導型「芸文中仙」編集制作事業費補助金について、ご意見ご質問ございませんか。

(なし)

それでは、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。ありがとうございました。

これで、今回提案された事業につきましては、全てご承認いただきました。以上で「(1)令和元年度地域枠予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第6「その他」に移ります。

はじめに「(1)支所各課所管の事務事業等について」各課長より報告をお願いします

○支所長

市民サービス課長

大阪農林建設課長 (以下「農林建設課長」と表記)

高橋中仙公民館長

資料にもとづき説明。

○会長 ありがとうございます。ただいま各課長より事務事業等の説明がありましたが、委員の皆さんからご質問などありましたらお願いします。

○佐々木堅一委員 今年ドンパン祭りが中止となったわけですが、これに伴い地域枠予算に影響があったのでしょうか。

○事務局 先ほど審議いただいた地域枠予算資料の表紙に執行状況を記載しております。ドンパン祭り関連では、市民主導型「ドンパン祭りPRイベント開催事業費補助金」と地域イベント応援型「ドンパン祭り開催事業費補助金」の2つが地域枠予算を活用したものとなっております。この2件とも今回の中止をうけて補助金の減額申請及び補助金返還を行っております。返還額については、「ドンパン祭りPRイベント開催事業費補助金」が交付決定額30万円に対して17万3千円の返還、「ドンパン祭り開催事業費補助金」が交付決定額279万円に対し74万3千円の返還となっております。

○高橋トモ子委員 市民サービス課関係で、10月12日の台風19号で被害があったと

のことですが、こういった時には見舞金のようなものがでるものでしょうか。

○市民サービス課長 被害の度合いによって金額は変わりますが、見舞金の規程がございました。

○会長 ほかにございませんか。

○佐々木堅一委員 農林建設課関係の病虫害防除推進対策費について、今年は大変カメ虫が多かったように思われます。もっと抜本的な防除ができないでしょうか。

○農林建設課長 カメ虫被害が多かったのは聞いています。原因が散布薬剤の量なのか、散布時期なのかを今後見極めて対応していきたい。

○田口馨委員 関連してですが、資料を見ると散布面積が減少している。私個人は昨年までは個人対応をしたが、今年は散布をお願いした。散布戸数や面積が減ったのは何か理由があるのでしょうか。

○農林建設課長 散布面積については、単純に戸数が減ったからではなく、個々の農家の出入りの影響によって結果として減少したものです。

○会長 ほかにございませんか。はじめのドンパン祭りの件もよろしいでしょうか。地域の大きな祭りのことですので皆さん聞かれると思います。

○高橋トモ子委員 ドンパン祭りは地域枠予算の他に地域の事業者からの協賛金で開催していると思いますが、今回中止にあたり実行委員会より経緯の書かれた文章が来たようです。ただ、予算に係わる記載があいまいで、これだと良くわからないとの声でした。

今後このようなことがあったときには、協賛事業所に対してはもっと丁寧な説明をさせていただきたいと思います。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので、「(1) 支所各課所管の事務事業等について」を終わります。

次に「(2) 中仙地域協議会第5期委員の選任方法について」、事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料にもとづき説明。

○**会長** ただいま事務局より説明がありました。地域協議会のあり方が大幅に変わるようです。みなさんからご意見等ございませんか。

○**三浦和則委員** 私はP T Aの代表ということで選出されていると思いますが、このたび子どもが中学校を卒業となりますので、どのような対応をすれば良いでしょうか。

○**事務局** 三浦委員については、中仙地域P T A連合会からの推薦で選出されております。よって、新しい連合会会長が選出された時点で引継ぎとなると思いますが、タイミングについては今後ご相談させていただきたいと思います。

○**秋山吉雄委員** 私は体育協会中仙支部の支部長として選任されましたが、このたび新支部長となりましたので、交代となると思います。

○**高橋泉委員** 私はいきいき女性の会という団体から選出させていただきました。この団体は高橋トモ子委員や小松京子委員も活躍していただいた団体ですが、この年度末をもって解散することになっています。よって、私は2期目ですので団体に推薦依頼という流れかと思いますが、このような状況ですので、推薦はできないと思います。

○**事務局** 承知しました。

○**田口馨委員** 私は自治会連合会から選ばれてここに来ていますが、この地域協議会と自治会連合会の住み分けというのがいまいわからないなと感じています。

○**会長** 自治会連合会については市民・地域の代表ですから、身近な課題を行政にお願いするというのが主なものになります。一方、地域協議会については市長から委嘱されるわけですから、市の計画や課題について審議することが仕事です。よって意味合いは違うものだと思います。

○**高橋朝夫委員** 私も自治会連合会の豊川地区代表という立場で来ていますが、豊川として選ばれたわけではない。理想としては自治会連合会の事務局をドンパルなどにおいて、年1回自治会長さんたちを集めて、その中から選出するというのが良いのではないかと思います。

○**会長** 地域の方々は我々が相当な権限と責任をもって、中仙のことを決めていると思っています。やはり地域協議会委員になるということは、地域のために一肌脱ぐという覚悟でならなければならないと思います。

ほかにございませんか。

○小松京子委員　ちょっと前に戻ってしまいますが、事務事業説明で、なかせんコミュニティポイント制度が今回で終了とありました。私も今回参加しまして、地域の様々な行事を知ることができるとてもいい事業だと感じました。今後もこれに代わる様な楽しい事業の予定はないものでしょうか。

○事務局　今後、この制度の運営協議会の役員会を開催します。この役員会で、制度は地域の魅力再発見事業という枠の中では3年が一区切りになってしまいますというご相談をさせていただいて、今後どのような活動ができるのかを協議したいと考えています。

○会長　良かったという評価をいただいて大変うれしく思います。最初はどのようになるのかと憂慮しましたが、大成功と呼べるのではないかと思います。

ほかにごいませんか。

(なし)

それではこれで「(2) 中仙地域協議会第5期委員の選任方法について」を終わります。

最後に「(3) その他」ですが、委員のみなさんからなにかごいませんか。

(なし)

では以上で次第6「その他」を終わります。

以上で、本日本日予定された協議等は全て終了となります。本日は長時間にわたりご協議いただきまして、誠にありがとうございました。これをもちまして令和元年度第4回中仙地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後3時45分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
